

# 日港労連・港荷労協 19 春闘

## 速報第3号

(発行元) 日本港湾労働組合連合会書記局・港湾荷役事業関係労働組合協議会事務局  
住所 144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福 3 階 電話 03-3732-5503 (発行人 岡部 正浩)

### 3/6 第2回港荷労使交渉回答留保！ 一人二人前の賃上げ要求！

1. 第2回中央団交終了後に開催した第2回港荷交渉は、冒頭、業側より「組合の要求で統一回答とあったので、回答に関しては留保願いたい」とあった。
2. それを受け、我々は「行動に関し、19春闘は産別と共にとたかかっていく」と再度強調を行い、魅力ある専業・現業であるべきと主張を行い、且つ、人員を確保していくためにも一人二人分の賃上げを19春闘では拘った交渉をしていくことを主張した。
3. そして、今後、持株会社によって専業・現業労働者の雇用・職域問題が起こってからでは遅いとの観点から考えていかななくてはならないと併せて言及した。  
また、日港労連・港荷労協が争議三権が整ったことを併せて通知した。
4. 次回交渉は、3月20日(水)第3回中央港湾団交終了後に行うことを確認して、第3回港荷交渉を行なうことを確認して、終了した。

以 上